

きれいな環境と健康な体を

～ TDKクリーンアップ活動・道路クリーンウオーキング～



8月7日、TDK秋田地区クリーンアップ活動「道路クリーンウオーキング」が秋田工場や秋田総合スポーツセンター、南極公園周辺で行われました。

この活動は、地域貢献事業として毎年開催されており、今年では429人の社員が参加しました。

気温30℃を超える炎天下のなか、午後4時15分から約45分間、路肩に捨てられた紙くずや空き缶、たばこの吸い殻などを拾いながらのクリーンウオーキング。

参加した社員の皆さんは、大粒の汗を流しながらも、エネルギーに活動していました。

たくさんの社員が参加したクリーンウオーキング

地域に響け！こだまする笑い声

～ 2015小出地区レクリエーション祭～

8月14日、本年3月に閉校となった小出小学校を会場に小出地区レクリエーション祭が開催され、地域の子どもから大人まで約150人が参加しました。

この日レクリエーションの1つに小出小学校PTA行事として10年間実施されていた「こいでんピック」が復活。参加者は5種目の競技を懐かしい教室や体育館で、上位を目指して一喜一憂しながら競い合いました。

帰省中に参加した方は、「お盆に開催するイベントは、地域の人や友人、学校に会えて、とてもうれしい」とたくさんの景品を抱えながら話してくれました。



ビー玉をつまむ「箸使い名人」お母さんがんばれ！

お盆は唄と踊りで地域活性

～ 第3回釜ヶ台地区夏祭り・さなぶり大会～

8月16日、釜ヶ台地区多目的集会施設で第3回釜ヶ台地区夏祭り・さなぶり大会が行われました。

この事業は、釜ヶ台地域振興協議会が市の地域振興交付金を活用し、高齢化・人口減少が進むなかで、年間をとおして、「花いっぱい運動」や「グラウンドゴルフ」、「雪まつり」などを企画し、各世代が気軽に参加し交流できるような催しを開催しています。

この日は民謡&歌謡ショーが行われ、会場に詰めかけた子どもからお年寄りまでおよそ200人が声援を送るなか、地元出身者などによる唄や踊りが披露されました。



楽しい唄と踊りで会場もヒートアップ！



各地域を彩った大輪の“華”

～夢の祭典 in 潮風～

8月15日、潮風公園において「夢の祭典 in 潮風」が開催されました。これは平沢地域振興協議会が主催したもので、多彩なステージパフォーマンスや約千発の花火が打ち上げられました。中でも圧巻が地元平沢出身の増村エミコさんが中心メンバーの「VOJA」のライブ。楽器を使わずに歌声だけで魅了するメンバーに大きな拍手が送られていました。

～金浦湾頭まつり～

同じく15日には、湾頭公園にて「金浦湾頭まつり」が行われ、帰省客や地元中高生が多く駆けつけました。このイベントも地元有志が立ち上げた金浦地域振興協議会が企画し、金浦神楽やフラダンスなどのステージイベントが繰り広げられました。最後には、花火が打ち上がり祭りを盛り上げました。



～第67回日本海花火フェスティバル in にかほ～

また、16日には「第67回日本海花火フェスティバル in にかほ」が市観光協会の主催により開催されました。地元企業や商店などからの協賛金により今年も5千発の花火が打ち上がりました。名物となった350mナイアガラ付きスターメインを中心に、見応えのある花火が次々と大空に大輪の華を咲かせ、観光客ら4万人を魅了しました。

秋の訪れを告げるお盆の一大イベントは、今年も市民の笑顔に彩られ盛大に終わることができたようです。

